

報告第 1 2 号

平成 24 年度株式会社みのりの里の事業状況及び決算の報告について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、平成 24 年度株式会社みのりの里の事業状況及び決算を、別紙のとおり報告する。

平成 25 年 6 月 3 日 提出

羽曳野市長 北 川 嗣 雄

平成24年度

事業状況報告書及び決算報告書

株式会社 みのりの里

事業状況報告

平成 24 年度株式会社みのりの里の事業運営についてご報告申し上げます。

今期のおわりには、景気回復への期待が高まってはきたものの、当社をとりまく足元の環境は引き続き厳しい状況となりました。

こうした経済状況の中で、LICはびきのにおいても、施設利用料収入は前年度に比べ若干の落ち込みとなり、平成 21 年度以来 3 年ぶりの減収となりました。また、同館は開館後 13 年目を迎え、建物・設備面で徐々に老朽化が懸念されますが、引き続き綿密な修繕計画をもとに、施設の安心、安全、快適さに配慮した取り組みを行いました。

さらに、当社の強みである情報システム関連事業だけにとどまらず、その他さまざまな領域の各種受託事業にも積極的に取り組み、観光農園事業等も手掛けました。また、羽曳野市より受託しているはびきの市民大学業務においても、さまざまな講座を企画、運営いたしました。自治体、学校、地域事業者、地域住民のみなさんのあらゆるニーズにお応えする、より身近で、なくてはならない企業として、日々研鑽を続けました。

また、雇用を取り巻く環境も引き続き厳しい中、地域の雇用創出に最大限の努力をし、就業希望者への雇用機会の提供に配慮した取り組みを重ねました。

1. 事業報告

(1) 管理運営施設の利用状況

施設名	申込件数	利用者数	収入金額	摘要
羽曳野市立生活文化 情報センター (LICはびきの)	H23	6,792 件	253,364 人	75,393,538 円
	H24	6,697 件	240,736 人	73,247,055 円

(注) 午前・午後、または午前・午後・夜間などの連続利用は 1 件として計算しました。

(2) 主な受託事業の事業状況

業務名	内容
【情報技術関連】	
スポーツ施設利用予約システムの管理・運営	スポーツ施設利用予約システムの運用業務
基幹系情報システム及び総合福祉システムの運用管理業務及びオペレーション業務	基幹系情報システム及び総合福祉システムの日常運用等のオペレーション業務
出先機関等のコンピュータ環境運用支援業務	市内出先機関、小中学校、幼稚園及び保育園のコンピュータ環境運用に関する支援業務
給食管理・給与管理システム保守業務	給食管理システム及び給与管理システムの保守業務
学校情報教育アドバイザー業務	市内小中学校向けに情報化促進業務を実施

陵南の森生きがい情報センター運用支援業務	陵南の森生きがい情報センターの運用支援業務		
学校インターネット運用支援業務	市内小中学校のインターネット接続運用支援業務		
学校図書館システム運用支援業務	市内小中学校図書館システムの運用支援を実施		
障害者福祉高齢者福祉等運用支援業務	障害者福祉、高齢者福祉、児童手当、児童扶養手当等各システムの SE 支援業務		
【事務・サービス】			
管財用地課支援業務	公用車、循環バス等の運転業務		
はびきの市民大学事業運営業務	はびきの市民大学事業の運営業務		
はびきの中学生 study-O事業業務	はびきの中学生 study-O事業の実施業務		
保険年金課レセプト点検及び資格点検業務	保険年金課レセプト点検及び資格点検の業務		
保険年金課保険料収納事務支援業務	保険料収納事務支援の業務		
観光農園事業業務	観光農園の運営業務		
健康管理システム入力業務	入力オペレーターの派遣業務		
生活保護レセプト管理業務	生活保護レセプトの管理業務		
選挙事務業務	選挙投票事務管理・事務員派遣業務		
【イベント】			
IICはびきの公演実施業務	りっくぷち寄席	延べ 537名	平成 24年 6月 17日 (日) 他 3回
	テレマン室内楽コンサート	209名	平成 24年 9月 23日 (日)
	スペシャルオルガンコンサート	234名	平成 24年 6月 2日 (土)
	オルガンに親しもうコンサート&セミナー	延べ 972名	平成 24年 12月 15日(土) 他 7回
	音楽の花束	219名	平成 25年 3月 31日 (日)
	夏祭り	延べ 4,978名	平成 24年 7月 28日 (土) ～平成 24年 8月 18日(土)
	クリスマスイベント	延べ 1,400名	平成 24年 11月 17日(土) ～平成 25年 1月 6日(日)
	天体観望会	延べ 645名	平成 24年 4月 22日 (日) 他 5回

	コーラスフェスティバル	300名	平成24年7月1日(日)
	ウインドフェスティバル	390名	平成24年9月2日(日)

(3) 自主文化事業の事業状況

No.	催し名	開催場所	実施時期・事業内容等		延人数
1	オルガン講座	ホールM	通年	初級－鍵盤楽器経験者を対象としたオルガンの演奏技術指導講座。 中級－オルガン講座初級修了生や大学などでオルガン音楽を専攻した経験のある方を対象としたオルガンの演奏技術指導講座。 上級－中級クラス修了生を対象としたオルガンの演奏技術指導講座。(継続希望者が多くあるため開講)	36人
2	オルガン臨時個人レッスン	ホールM	通年	オルガン講座を途中で辞退された方がいたため、その空き枠の有効活用として、オルガン講座受講生および修了生を対象にした個人レッスン。	59人
3	オルガン特別講座(レクチャーコンサート)	ホールM	2012/9/29	オルガンの仕組みや時代背景、作曲家についてなどを学んでいただく講座。講師として東京から、椎名雄一郎氏を招いた。 今年度のタイトルは「J.S. バッハ トッカータとフーガの秘密」	144人
4	オルガンピジター練習	ホールM	通年	ホールMの空き日を有効利用し、オルガン講座修了生や日本オルガニスト協会会員を対象に自己練習する場を提供。	400人
5	ランチタイムコンサート	ホールM	通年	平日のお昼時に入場無料で開催。一人でも多くの方にオルガンを知り、理解を深めていただく企画。入場制限をかけていないため、小さなお子さま連れの女性が目立つことも特徴。	12回延べで 720人
6	オルガン修了演奏会	ホールM	2013/2/24	オルガン講座修了を記念した演奏会	60人
7	ルドルフ・ルッツ・マスタークラス(共催事業)	ホールM	2月	ルッツ氏によるレクチャーとコンサート。マスタークラス実行委員会との共催事業。	83人

8	フリーマーケット	交流広場（屋外）またはアトリウム（屋内）	通年	開催時に飲食の移動販売車の誘致など工夫をこらし、来場者へのお得感を演出した。 出店ブース数：40～44ブース（スケジュールにより都度異なる）	8回延べで約7千人
9	L I C はびきのエコイベント	全館	2012/7/28～29	子どもたちにエコ意識を啓発するためのイベント。今回で4回目となるが、夏休みに無料で楽しめる内容が多いので集客も多かった。	2日間延べで約6千人
10	大阪交響楽団公開リハーサル	ホールM	2012/6/21	6/22 シンフォニーホールで開催されるコンサートの公開リハーサル。	234人
11	シャンソン教室	映像セミナー室	通年	全6回コースを4回開催。前期コースのみ希望者多数のため午前・午後で開催。中後期については午前のみ開催した。	4回延べで63人
12	シャンソンコンサート	カフェ峯屋	2012/12/22	シャンソン教室講師の岸良先生によるコンサート。今回はワンドリンク付きとして館内のカフェにて開催した。	65人
13	夏休み図画工作教室（後援事業）	アトリウム	2012/8/5	当館にて文化活動をされている各団体に協力していただき、小学生を対象とした、トールペイントや竹細工教室を開催。	180人
14	南河内 JAZZ フェスティバル（共催事業）	ホールM	2012/8/4	近隣6市のホールと共同開催。今年度はラテン系ジャズを実施。耳馴染みのある昭和歌謡曲をテーマとした。	119人
15	音楽ワークショップ（後援事業）	楽屋6	2012/9/2 2013/3/31	大阪芸術大学との後援事業。講師を招き、マンツーマンでの練習は、体験者から非常に満足できたと高評価を得た。	20人 20人
16	無声映画（共催事業）	ホールM	2012/9/22	昭和初期には羽曳野市内に映画の撮影所がありました。そんな昔を思い出し、無声映画を楽しんでいただく企画。	300人
17	羽曳野産フェア	カフェ峯屋	2012/7/17～8/17	地場産の食材を使った料理を期間限定で提供した。子ども向けの駄菓子も設置した。	期間中延べで、202人
18	観月の宴	カフェ峯屋	2012/9/28	お月見イベントとして地域の食材を使った料理などを提供した。	100人

19	料理教室「和食の真髓」	カフェ峯屋	通年	人気料理家、近藤先生による、四季折々の野菜を中心とした食材による家庭料理にも活かせる一工夫レシピの紹介と試食イベント。	3回延べで 92人
----	-------------	-------	----	---	--------------

2. 従業員数	(社員)	18名
	(嘱託)	2名
	(パート等)	38名

平成 25 年 3 月 31 日

株式会社 みのりの里

代表取締役 北川 嗣 雄

代表取締役 北村 修 一

貸借対照表

平成 25年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 118,119,245】	【流 動 負 債】	【 41,761,158】
現 金	609,960	買 掛 金	12,710,372
小 口 現 金	775,520	未 払 金	10,564,564
普 通 預 金	69,421,743	契 約 前 受 金	14,613,884
定 期 預 金	20,034,094	預 り 金	3,667,338
売 掛 金	26,640,644	法 人 税 等 引 当 金	205,000
貯 蔵 品	641,484		
立 替 金	102,800		
前 払 費 用	43,000		
貸 倒 引 当 金	△150,000	負 債 合 計	41,761,158
		純 資 産 の 部	
【固 定 資 産】	【 522,032】	【株 主 資 本】	【 76,880,119】
[有 形 固 定 資 産]	[273,032]	[資 本 金]	[30,000,000]
構 築 物	960,000	[利 益 剰 余 金]	[46,880,119]
車 両 運 搬 具	401,734	利 益 準 備 金	2,100,000
什 器 備 品	1,376,600	(その他利益剰余金)	(44,780,119)
減 価 償 却 累 計 額	△2,465,302	別 途 積 立 金	6,000,000
[無 形 固 定 資 産]	[144,000]	繰 越 利 益 剰 余 金	38,780,119
電 話 加 入 権	144,000		
[投 資 そ の 他 の 資 産]	[105,000]		
保 証 金	105,000	純 資 産 合 計	76,880,119
資 産 合 計	118,641,277	負 債 ・ 純 資 産 合 計	118,641,277

損 益 計 算 書

自 平成 24年 4月 1日
至 平成 25年 3月31日

(単位：円)

I 営 業 収 益			
売 上 高			
業務受託料収入	142,534,531		
指定管理等収入	107,169,127		
管理受託料収入	73,247,055		
自主講公演収入	23,770,145		
受取手数料収入	357,440		347,078,298
II 営 業 費 用			
1 売 上 原 価			
業務受託等原価	15,592,137		
指定管理等原価	136,438,987		
自主講公演原価	17,085,909		
業務受託業賃金	89,489,321		
指定管理業賃金	42,837,281		
法定福利費原価	25,737,020		327,180,655
売 上 総 利 益			19,897,643
2 販売費及び一般管理費			
販売費及び一般管理費	20,847,780		20,847,780
営 業 損 失			950,137
III 営 業 外 収 益			
受 取 利 息	62,675		
雑 収 入	7,129		69,804
経 常 損 失			880,333
IV 特 別 利 益			
貸倒引当金戻入益	150,000		150,000
税引前当期純損失			730,333
法人税等充当額			205,000
当 期 純 損 失			935,333

販売費及び一般管理費

自 平成 24年 4月 1日
至 平成 25年 3月31日

(単位：円)

給 料 手 当	8,098,770	
法 定 福 利 費	1,593,321	
福 利 厚 生 費	478,269	
旅 費 交 通 費	3,966,520	
燃 料 費	207,237	
通 信 費	461,540	
水 道 光 熱 費	7,629	
租 税 公 課	278,239	
消 耗 工 具 備 品 費	211,553	
事 務 ・ 消 耗 品 費	739,314	
賃 借 料	491,429	
修 繕 費	19,439	
保 險 料	372,620	
支 払 手 数 料	1,107,794	
減 価 償 却 費	265,100	
貸 倒 引 当 金 繰 入	150,000	
諸 会 費	475,800	
リ ー ス 料	1,137,000	
会 議 費	10,105	
調 査 研 究 費	8,572	
新 聞 図 書 費	16,529	
寄 付 金	33,000	
支 払 報 酬	718,000	20,847,780
合 計		20,847,780

株主資本等変動計算書

自平成24年4月1日
至平成25年3月31日
(単位:円)

	株主資本										純資産合計	
	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本 合計			
	資本金	資本剰余金 その他資本 剰余金		資本剰余金 合計	利益準備金	利益剰余金						利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金			任意積立金	繰越利益剰余金					
当期首残高	30,000,000				2,100,000	6,000,000	39,715,452	47,815,452		77,815,452	77,815,452	
当期変動額												
当期純損失							935,333	935,333		935,333	935,333	
当期変動額合計	0				0	0	△935,333	△935,333		△935,333	△935,333	
当期末残高	30,000,000				2,100,000	6,000,000	38,780,119	46,880,119		76,880,119	76,880,119	

[任意積立金の内訳]

別途積立金	当期首残高	6,000,000
	当期変動額	0
	当期末残高	6,000,000

個 別 注 記 表

自 平成 24年 4月 1日

至 平成 25年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

ア. 時価のあるもの・・・移動平均法に基づく原価法

イ. 時価のないもの・・・移動平均法に基づく原価法

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

・・・最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法

無形固定資産・・・定額法

(3) 引当金の計上基準

貸 倒 引当金 法人税法に準拠して処理。

退職給付引当金 中小企業退職共済金加入。(損金処理)

(4) 収益及び費用の計上基準

収益は実現主義で、費用は発生主義で処理しております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式 (発行済株式)

前期末株式数 (発行済普通株式) 600株

当期増加株式数 (発行済普通株式) 0株

当期減少株式数 (発行済普通株式) 0株

当期末株式数 (発行済普通株式) 600株

(2) 配当に関する事項

配当財産が金銭の場合

金銭配当の株式の種類別内訳

株式の種類 普通株式

決議 第14期 確定決算 株主総会

配当金の総額 0円

1株当たり配当額 0円00銭

基準日 平成24年3月31日

効力発生日 平成24年5月15日

基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

配当の原資 利益剰余金

株式会社 みのりの里

配当財産が金銭の場合

株式の種類別内訳

株式の種類 普通株式

決議 第15期 確定決算 株主総会

配当金の総額 0円

1株当たり配当額 0円

基準日 平成25年3月31日

効力発生日 平成25年5月22日

別紙の通り報告致します。

平成 25年 5月 5日

株式会社 みのりの里

代表取締役 北 川 嗣 雄

代表取締役 北 村 修 一

取締役 新 熊 輝 子

別紙監査の結果、適法正確である事を認めます。

平成 25年 5月10日

監査役 大 野 明 夫

勘定科目内訳書

第 15 期

自 平成 24 年 4 月 1 日

至 平成 25 年 3 月 31 日

株式会社 み (の り の 里

大阪府羽曳野市軽里 1 丁目 1 番 1 号

預貯金等の内訳書

平成25年 3月31日 現在

金融機関名	種類	口座番号	期末現在高	摘要
本社手許現金	現金		円 423,360	
自動機釣銭用現金	"		186,600	駐車場精算機・コピー機・他
施設利用料口座現金	"		209,750	L I C 小口現金 2件
駐車場回収口座現金	"		565,770	L I C 小口現金 5件
【小計】			1,385,480	
りそな銀行 羽曳野支店	普通預金	1075231	5,291,042	
"	"	1981756	27,398,801	L I Cはびきの 口座
大阪南農協 古市支店	"	4413199	11,896,797	
"	"	4706781	11,039,106	L I Cはびきの 口座
"	"	0012676	8,469,660	指定管理業務用 口座
ゆうちょ銀行 藤井寺支店	"	79916991	5,305,996	
大阪東信用金庫 古市支店	"	0303404	20,341	
【小計】			69,421,743	
大阪南農協 古市支店	定期預金	39993274	17,034,094	
大阪東信用金庫 古市支店	"		3,000,000	
【小計】			20,034,094	
計			90,841,317	

- (注) 1. 取引金融機関別に、かつ、預貯金の種類別に記入してください。
2. 「金融機関名」欄には、斜線の左側に金融機関名を、右側にその支店等の名称を、例えば〇〇銀行大手町支店の場合には、「〇〇/大手町」のように記入してください。
3. 預貯金等の名義人が代表者になっているなど法人名と異なる場合には、「摘要」欄に「名義人〇〇〇〇」のようにその名義人を記入してください。

立替金・前払費用等の内訳書

平成25年 3月31日 現在

科 目	相 手 先			期 末 現 在 高	取 引 の 内 容
	名 称 (氏名)	所 在 地 (住所)	法人・代表者との関係		
立 替 金	■■■■■	4月分 職員駐車場		72,000	
"	その他	人間ドック		30,800	
【小計】				102,800	
前 払 費 用	羽曳野市	4月分 家賃		35,000	
"	■■■■■	4月分 社用車駐車場		8,000	
【小計】				43,000	
電 話 加 入 権		072-950-2577		144,000	
【小計】				144,000	
保 証 金	羽曳野市	事務室 賃借保証金		105,000	
【小計】				105,000	
計				394,800	

- (注) 1. 「科目」欄には、仮払金、前渡金の別を記入してください。
 2. 相手先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入してください。ただし、役員、株主及び関係会社については、期末現在高が50万円未満であってもすべて各別に記入してください。
 3. 「取引の内容」欄には、例えば「機械設備の購入手付金」、「仮払税金」等と記入してください。

契約前受金・預り金等の内訳書

平成25年 3月31日 現在

科 目	相 手 先			期 末 現 在 高	取 引 の 内 容
	名 称 (氏名)	所 在 地 (住所)	法人・代表 者との関係		
契約前受金	諸 口	24年度 施設利用料予約金		円 14,613,884	
【小計】				14,613,884	
預り金	諸 口	24年度 チケット販売代金預り		1,233,960	自主企画分
預り金	諸 口	24年度 チケット販売代金預り		153,045	他施設開催分
預り金	諸 口	自主事業企画受講料前受預り		1,720,220	
預り金	源泉所得税	2月・3月分 給料		175,632	
預り金	源泉所得税	2月 報酬		88,681	
預り金	特徴市民税	2月・3月分 給料		295,800	
【小計】				3,667,338	
計				18,281,222	

- (注) 1. 「科目」欄には、仮受金、前受金、預り金の別を記入してください。
 2. 相手先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入してください。ただし、役員、株主及び関係会社については、期末現在高が50万円未満であってもすべて各別に記入してください。
 3. 「取引の内容」欄には、例えば「受注工事の前受金」、「源泉所得税預り金」等と記入してください。
 4. 社内預金がある場合には、「相手先」欄に「社内預金」と、「期末現在高」欄に期末現在高の合計額を、「取引の内容」欄には期中の支払利子額(未払利子を含みます。)をそれぞれ記入してください。

役員報酬手当等及び人件費の内訳書

平成25年 3月31日 現在

役員報酬手当等の内訳									
役職名 担当業務	氏名 住所	代表者との関係 取締役 の別	役員 給与計	左の内訳					退職給与
				使用人 職務分	定期 同額 給与	使用人 事前 届出 給与	職務 分 以外 確定 給与	利益 連動 給与	
(代表者) 代表取締役	北川 嗣 雄	Ⓐ	0			0			
代表取締役	北村 修 一	Ⓐ	0			0			
		常・非							
		常・非							
		常・非							
		常・非							
		常・非							
		常・非							
		常・非							
		常・非							
計			0			0			

人 件 費 の 内 訳		
区 分	総 額	総額のうち代表者及びその家族分
役員報酬手当	0	0
従 業 員	給料手当	8,098,770
	賃金手当	132,326,602
計	140,425,372	0

- (注) 1. 「役員給与計」欄には、役員に対して支給する報酬の金額のほか賞与の金額を含み、退職給与の金額を除いた金額を記入してください。
2. 「左の内訳」の「使用人職務分」欄には、使用人兼務役員に支給した使用人職務分給与の金額を記入してください。
3. 「使用人職務分以外」の「定期同額給与」欄には、その支給時期が1月以下の一定の期間ごとであり、かつ、当該事業年度の各支給時期における支給額が同額である給与など法人税法第34条第1項第1号に掲げる給与の金額を記入してください。
4. 「使用人職務分以外」の「事前確定届出給与」欄には、その役員の職務につき所定の時期に確定額を支給する旨の定めに基づいて支給する法人税法第34条第1項第2号に掲げる給与の金額を記入してください。
5. 「使用人職務分以外」の「利益連動給与」欄には、業務を執行する役員に対して支給する法人税法第34条第1項第3号に掲げる給与の金額を記入してください。
6. 「使用人職務分以外」の「その他」欄には、上記3. 4. 5以外の給与の金額を記入してください。
7. 「従業員」の「給料手当」欄には、事務員の給料・賞与等一般管理費に含まれるものを記入し、「賃金手当」欄には、工員等の賃金等製造原価（又は売上原価）に算入されるものを記入してください。

地代家賃等の内訳書

平成25年 3月31日 現在

地 代 家 賃 の 内 訳					
地代・家賃 の 区 分	借地（借家）物件の用途		貸主の名称（氏名）	支 払 対 象 期 間 支 払 賃 借 料	摘 要
	所 在 地		貸主の所在地（住所）		
家 賃	事務室		羽曳野市長	24. 4. 1～25. 3. 31	月額35,000円 税込
	羽曳野市軽里1-1-1			400,000	
"	駐車場		■■■■■	24. 4. 1～25. 3. 31	月額 8,000円 税込
	羽曳野市軽里3-420-2		■■■■■	91,429	
計				491,429	

権 利 金 等 の 期 中 支 払 の 内 訳				
支 払 先 の 名 称（氏名）	支 払 年 月 日	支 払 金 額	権 利 金 等 の 内 容	摘 要
支 払 先 の 所 在 地（住所）		円		

- (注) 1. 借地又は借家に際して支払った権利金等がある場合には、「権利金等の期中支払の内訳」の各欄に記入してください。
 2. 権利金等を数回に分けて支払っている場合には、支払年月日ごとに記入してください。
 3. 外国法人又は非居住者に支払うものについては、「貸主の所在地（住所）」及び「支払先の所在地（住所）」の各欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。

工業所有権等の使用料の内訳書

名 称	支 払 先 の 名 称（氏名） 支 払 先 の 所 在 地（住所）	契 約 期 間	使 用 料 等		摘 要
			支 払 対 象 期 間	支 払 金 額	
				円	

- (注) 1. 「名称」欄には、特許権、実用新案権、意匠権及び商標権等の名称を記入してください。
 2. 外国法人又は非居住者に支払うものについては、「支払先の所在地（住所）」欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。

雑益、雑損失等の内訳書

平成25年 3月31日 現在

科 目	取 引 の 内 容	相 手 先	所 在 地 (住 所)	金 額
雑	雑 収 入	還付加算金	富田林税務署	5,500
	"	"	南河内府税事務所	1,500
	"	消費税	端数処理	129
	【小計】			7,129
益 等				
	計			7,129
雑 損 失 等				

- (注) 1. 雑収入、雑益（損失）、固定資産売却益（損）、税金の還付金、貸倒損失等について記入してください。
 2. 科目別かつ相手先別の金額が10万円以上のものについて記入してください。ただし、税金の還付金については、その金額が10万円未満であってもすべて記入してください。